

ローカル5Gソフトウェア基地局 FS2-L5Gシリーズ



ソフトウェア基地局の特長



5Gコア一体型基地局
FS2-L5G-1



可搬性

5Gシステムに必要な要素すべてを1つの汎用サーバに実装し、可搬性を実現。工事不要、これ1台置くだけでローカル5Gのエリア構築が可能です。



省エネ

消費電力90W以下、市販のポータブル電源等による稼働が可能です。電源が取れない山間部等の屋外でもお使いいただけます。



準同期対応

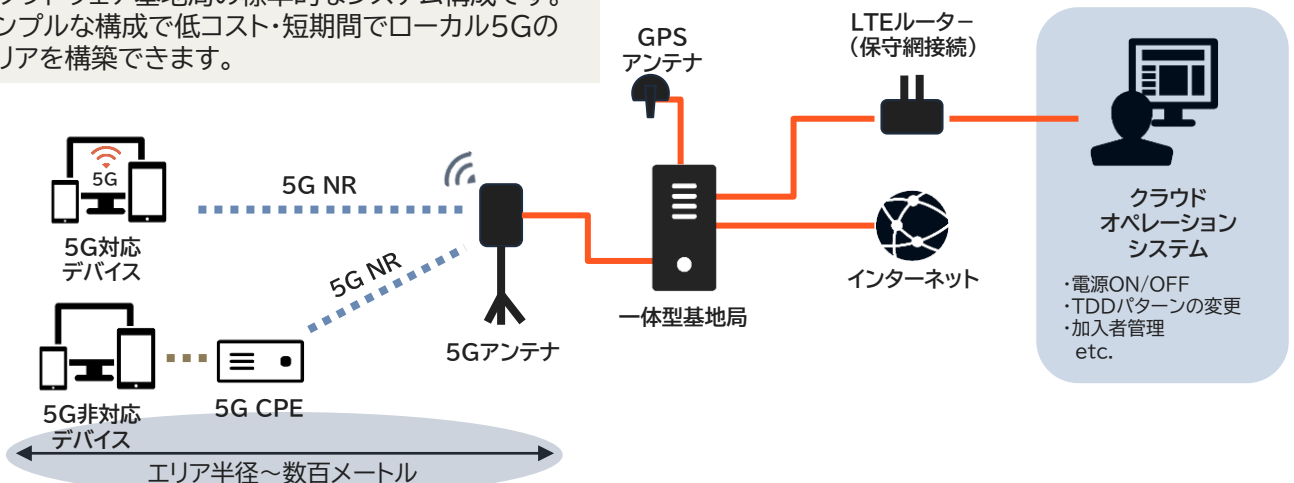
ソフトウェア実装のためカスタマイズ性が高く、制度化された同期および準同期*を含む4つのTDDパターンに対応しております。

*総務省「ローカル5G導入に関するガイドライン」にて規定されている準同期方式を指します。
(出典:https://www.soumu.go.jp/main_content/000804382.pdf)



ローカル5Gシステム構成イメージ

本ソフトウェア基地局の標準的なシステム構成です。シンプルな構成で低コスト・短時間でローカル5Gのエリアを構築できます。



FLARE SYSTEMS

Democratizing Next Generation Cyber Infrastructure



FS2-L5G-1 製品詳細

諸元表

対応周波数帯	3パターンから選択可能 4.6GHz~4.7GHz* ¹ /4.7GHz~4.8GHz* ² /4.8GHz~4.9GHz	
最大送信電力	+36dBm [+30dBm (1W)/アンテナポート]	
周波数帯域幅	100MHz	
MIMO	DL : 4 x 4 MIMO UL : 2 x 2 MIMO	
変調方式	~256QAM (DL/ UL)	
最大スループット (理論値)	同期 (7:2)	DL : 1.4Gbps / UL : 240Mbps
	準同期 (4:4)	DL : 970Mbps / UL : 480Mbps
	準同期 (2:6)* ³	DL : 590Mbps / UL : 720Mbps
ネットワーク	Ethernet 2.5Gbps x1	
同期方式	GPS	
電源仕様	AC100V	
重量	約6.2Kg	
サイズ (幅×高さ×奥行)	(W) 135mm x (H) 189mm x (D) 357mm	
動作温度	0 °C~40 °C	

※仕様やデザインは変更の可能性があります。

*¹,*² 今後サポートを計画しています。これらの周波数は設置する地域や環境によって許容される最大送信電力が異なる場合があります。

*³ 本準同期パターンは制度化されていないため、免許取得の際は非同期の扱いになります。

FLARE SYSTEMS 会社概要

“Democratizing Next Generation Cyber Infrastructure”

「通信の民主化」とは、

デジタルトランスフォーメーションの主体となるすべての企業、団体、そして人びとが先進的なサイバーインフラ技術を使いこなし、その恩恵を受けられる社会をつくっていくことを指しています。

FLARE SYSTEMSは、

大学や研究機関発の5GやBeyond 5Gといった次世代モバイル通信技術を社会に普及させることで通信の民主化を推進し、Society 5.0の実現に貢献していきます。

◆お問合せは、下記HPもしくはメールアドレスへ

株式会社 FLARE SYSTEMS Webサイト
<https://www.flare-systems.co.jp/>

E-mail:sales@flare-systems.co.jp

会社住所

〒113-0033

東京都文京区本郷3丁目35-3 本郷UCビル 4階



FLARE SYSTEMS
Democratizing Next Generation Cyber Infrastructure